

「Printplus+」利用規約

ご利用にあたって以下の遵守事項及び利用条件を必ずご確認ください。

利用規約

この利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、株式会社学書（以下、「当社」といいます。）が運営する「Printplus+」（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。契約対象の学習塾等の教室（教場）のユーザーの皆さま（以下、「ユーザー」といいます。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただきます。

第1条（適用）

本規約は、本サービスにおける当社とユーザーとの間の本サービス利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。当社は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」といいます。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（利用登録）

本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、当社の定める方法によって利用登録を申請し、当社がこれを承認することによって、利用登録が完了するものとします。当社は、利用登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、利用登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。

- ・利用登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
- ・本規約に違反したことがある者からの申請である場合
- ・その他、当社が利用登録を相当でないと判断した場合

第3条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

ユーザーは、自己の責任において、本サービスのユーザーIDおよびパスワードを適切に管理するものとします。ユーザーは、いかなる場合にも、ユーザーIDおよびパスワードを第三

者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。

当社は、ユーザーID とパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、そのユーザーID を登録しているユーザー自身による利用とみなします。ユーザーID 及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当社に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

第4条（利用料金および支払方法）

ユーザーは、本サービスの対価を当社が別途定め、当社発行の教材図書目録に表示する利用料金を、当社が指定する方法により支払うものとします。ユーザーは、本サービスを利用するために必要なコンピュータ、通信機器、及び通信費等を自身でご負担するものとします。

第5条（利用範囲）

ユーザーは、本サービスを利用して作成した教材及び電子データを、契約対象の教室（教場）の生徒にプリント教材として、印刷および配布する授業目的で使用することができます。

本サービスを利用して作成した電子データは、当社との契約期間内のみ利用可能です。

第6条（禁止事項）

ユーザーは、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行わないものとします。ユーザーが当該行為を行った場合は、当社は当該ユーザーについて本サービスの利用を停止または利用資格を取り消すことができるものとします。

- ・本サービスを利用して作成した電子データを、プロジェクターやモニターに投影する行為
- ・本サービスを利用して作成した電子データを、オンラインで画面共有する行為
- ・本サービスを利用して作成した電子データを、当社との契約期間を超えて利用する行為
- ・本サービスに含まれる当社または第三者の著作権、著作人格権ほか知的財産権を侵害する行為
- ・本サービスを利用して作成した教材及び電子データを契約対象の教室（教場）以外の第三者に共有、配布する行為
- ・本サービスを利用して作成した教材及び電子データを無断で転売する行為

- ・当社，ほかのユーザー，またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり，妨害したりする行為
- ・法令または公序良俗に違反する行為 ・ 犯罪行為に関連する行為
- ・当社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
- ・不正アクセスをし，またはこれを試みる行為
- ・他のユーザーに関する個人情報等を収集または蓄積する行為
- ・不正な目的を持って本サービスを利用する行為
- ・本サービスの他のユーザーまたはその他第三者に不利益，損害，不快感を与える行為
- ・他のユーザーに成りすます行為
- ・当社が許諾しない本サービス上での宣伝，広告，勧誘，または営業行為
- ・当社のサービスに関連して，反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
- ・その他，当社が不適切と判断する行為

第6条（本サービスの提供の停止等）

当社は，以下のいずれかの事由があると判断した場合，ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。

- ・本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
- ・地震，落雷，火災，停電または天災などの不可抗力により，本サービスの提供が困難となった場合
- ・コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
- ・その他，当社が本サービスの提供が困難と判断した場合に当社は，本サービスの提供の停止または中断により，ユーザーまたは第三者が被ったいかなる不利益または損害についても，一切の責任を負わないものとします。

第7条（利用制限および登録抹消）

当社は，ユーザーが以下のいずれかに該当する場合には，事前の通知なく，ユーザーに対して，本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し，またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。

- ・本規約のいずれかの条項に違反した場合
- ・登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
- ・料金等の支払債務の不履行があった場合
- ・その他、当社が本サービスの利用を適当でないと判断した場合に当社は、本条に基づき当社が行った行為によりユーザーに生じた損害について、一切の責任を負いません。

第8条（契約の更新と解約）

ユーザーは、当社の定める解約手続により、いつでも本サービスを解約できるものとします。ただし、未使用期間に対する返金は一切行いません。

契約期間が満了する1ヶ月前までにユーザーからの申し出による継続手続がない場合、契約期間満了時に自動的に契約を停止するものとします。

第9条（保証の否認および免責事項）

当社は、本サービスを利用することで、対象生徒が通学する学校の成績が上がることや志望校に合格することなどの学習の成果が得られることを保障するものではありません。

当社は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含まず。）がないことを明示的にも黙示的にも保証していません。

当社は、本サービスに起因してユーザーに生じたあらゆる損害について、当社の故意又は重過失による場合を除き、一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当社とユーザーとの間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。

前項ただし書に定める場合であっても、当社は当社の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当社またはユーザーが損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。また、当社の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為によりユーザーに生じた損害の賠償は、ユーザーから受領した利用料の額を上限とします。

当社は、本サービスに関して、ユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第10条（サービス内容の変更等）

当社は、ユーザーへの事前の告知をもって、本サービスの内容を変更、追加または廃止することがあり、ユーザーはこれを承諾するものとします。

第 11 条（利用規約の変更）

当社は以下の場合には、ユーザーの個別の同意を要せず、本規約を変更することができるものとします。

- ・本規約の変更がユーザーの一般の利益に適合するとき。
- ・本規約の変更が本サービス利用契約の目的に反せず、かつ変更の必要性、変更後の内容の相当性その他の変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき。

当社はユーザーに対し、前項による本規約の変更にあたり、事前に本規約を変更する旨及び変更後の本規約の内容並びにその効力発生時期を通知します。

第 12 条（個人情報の取扱い）

当社は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社の個人情報保護方針に従い、適切に取り扱うものとします。

第 13 条（通知または連絡）

ユーザーと当社との間の通知または連絡は、当社の定める方法によって行うものとします。当社は、ユーザーから当社が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは発信時にユーザーへ到達したものとみなします。

第 14 条（権利義務の譲渡の禁止）

ユーザーは、当社の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 15 条（反社会的勢力の排除）

1. ユーザー、および当社は次の各号の事項に違反した場合、何らの催告を要せずに本契約を解除することができます。

- ・暴力団、暴力団関係企業、総会屋若しくはこれらに準ずる者又はその構成員（以下総称して「反社会的勢力」という）ではないこと

- ・役員（取締役、執行役、執行役員、監査役又はこれらに準ずる者をいう）が反社会的勢力ではないこと
- ・反社会的勢力と社会的に非難される関係を有していないこと
- ・不当な要求行為をしないこと
- ・その他、業務内容が公序良俗に違反すると認められるとされる行為

2. 前項の解除は、解除した当事者による相手方に対する損害賠償を妨げません。ただし、解除された者は、相手方に対し一切の請求を行わないものとします。

第 16 条（準拠法・裁判管轄）

本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。本サービスに関して紛争が生じた場合には、名古屋地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

以上

2025年8月8日制定

株式会社 学書